

# ぱおぱお

## ハッピーデー21

こども支援チャリティ映画「小学校～それは小さな社会～」の上映及びバザーは大盛況のうちに終了しました。多くの参加者の皆さんと、こどもの育ちを考えるきっかけとなる映画だったと思います。

収益は、こども支援のための協力金として大切にに使わせていただきます。



～鈴鹿市ファミリー・サポート・センター交流会～

## 「ありがとう」の出会いを「ありがとう」

### ファミリー・サポートは相互援助の活動です・・・

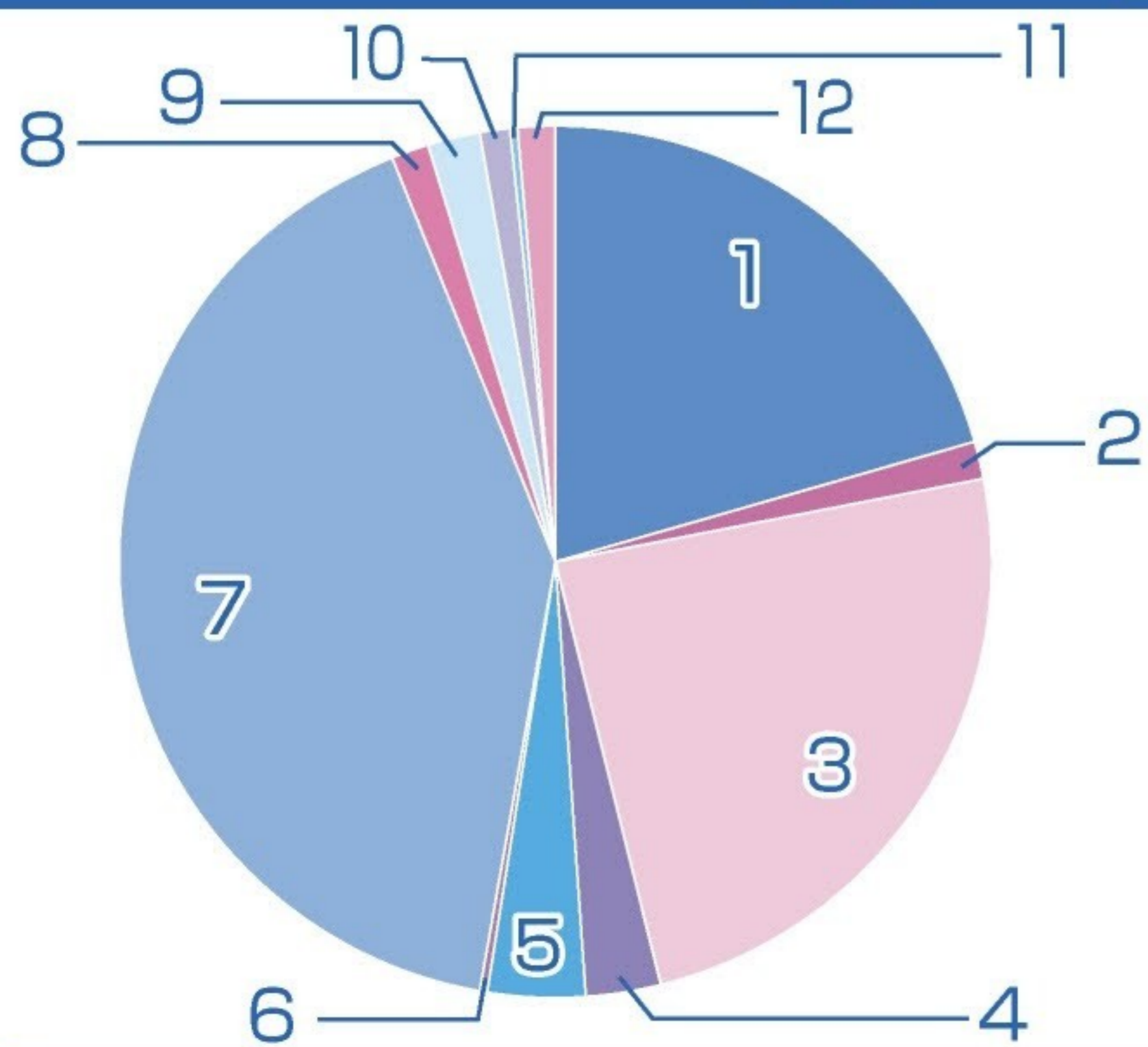
相互援助とは双方が援助し合うということです。それはどういうことでしょうか。提供会員は地域の子育ち・子育てを支援したいという気持ちで、保護者に代わってこどもの預かり、送迎など、依頼者の要望に対して時間や労力を援助しています。私はコーディネートしている側として、活動を見聞きし感じていることがあります。依頼会員が「活動に対する活動費を払うこと」だけが提供会員への援助と考えられるかもしれませんが、この活動費は提供会員のボランティア精神の元で行われるこども支援活動に対する費用であり、賃金ではないのです。では、依頼会員が援助するとはどういうことでしょうか。

自分のこどもを安心して預かってもらえるように情報の提供をすることも大事な援助となります。そして、こどもを預かってもらってありがとう。いつも助けてもらってありがとう。こどもが喜んでました！といただく依頼会員さんの声や気持ち。また、こどもから「○○さん、また遊ぼう！ バイバイ、またね！」の声が提供会員の大きな喜びになっています。胸躍る出会いや、こどもや依頼会員の方との心の繋がり、役に立てた喜び、そこから得る満足感が提供会員の元気の源、生きる「力」になっていると思います。大げさではなく・・・。依頼会員はその「力」を提供会員に感じ取ってもらう機会を与えている存在と考えられないでしょうか。

こどもの成長を共有し合い、安心してこどもを預け、預けてもらえる関係を作ること、お互いが「ありがとう」「ありがとう」と活動できるよう、お互い様の気持ちで成り立っているのが相互援助活動だと思います。この活動がこどもの安全とお互いの喜びを深められるよう、双方の会員には責任ある行動が求められます。

私たちアドバイザーはこどもが安心して育つことができることを一番に考え、これからも活動のコーディネートに努めていく所存です。

## 2025年度 4月から3月の依頼内容



- 1 保育所(園)・幼稚園送迎(867件)
  - 2 保育所(園)・幼稚園送迎および預かり(62件)
  - 3 学童保育送迎(1014件)
  - 4 学童保育送迎および預かり(117件)
  - 5 学校送迎(150件)
  - 6 学校送迎および預かり(5件)
  - 7 習い事への送迎(1734件)
  - 8 保育所(園)・幼稚園・学校休みの預かり(52件)
  - 9 保護者外出・病気などの時の預かり(85件)
  - 10 保育所(園)入所前の預かり(44件)
  - 11 緊急時の預かり・送迎(17件)
  - 12 その他(49件)
- 合計(4,196件)



会員数	2026.2.26現在
依頼会員	871名
提供会員	177名
両方会員	30名
計	1,078名



## 活動報酬額改定について

いつもファミリー・サポート事業にご協力いただきありがとうございます。

平成17年発足より活動費が据え置かれてきました。

昨今の諸事情をふまえて令和8年4月1日より下記の通り変更します。

依頼会員のみなさんには大変心苦しいお願いではございますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

### 【利用時間と報酬】

対象児一人あたりの利用料金

☆通常の利用（前日までに依頼を受け付けた場合）

午前7時～午後7時	1時間あたり	700円	⇒	800円
上記以外の時間	1時間あたり	800円	⇒	900円

☆緊急時（当日又は緊急の依頼を受け付けた場合）

午前7時～午後7時	1時間あたり	1000円	⇒	1200円
上記以外の時間	1時間あたり	1200円	⇒	1400円

☆年末年始（12/29～1/3）の利用時間帯にかかわらず

12/28まで	の時間内受付1時間あたり	1000円	⇒	1200円
12/29～1/3	の受付1時間あたり	1200円	⇒	1400円

※病児・病後児の依頼はお受けできません。

ただし、ハピールームへの送迎は行いますが、緊急時の利用扱いとなります。

☆宿泊

午後10時から翌日午前6時	連続8時間1回	5000円	⇒	6000円
---------------	---------	-------	---	-------

### 【受付時間について】

月曜～金曜日の午前8時30分～午後7時とします。

これ以外の時間帯に受け付けた依頼は、「緊急時の利用」扱いとします。

### 【キャンセル料について】

- ・前日までの取り消し 無料
- ・当日（予約開始前）までの取り消し 半額（上限 3500円→4000円）
- ・無断取り消し（予約開始後） 全額



## スタッフ研修会に参加して



### 「世界は変えられる」

#### 子どもがそう信じられる社会に向けて

フリー・ザ・チルドレンジャパンというNPO団体の存在を初めて知りました。12歳の少年の呼びかけ活動を目にしたことから、その理念を日本の子どもに伝えたいとの思いで設立された行動力は、何と素晴らしい事かと感動しました。

「子どもの権利条約」について何度か研修は受けましたが、その歴史的背景をも知ることができて良かったです。

子どもの権利条約の精神的な父と呼ばれた方の言葉の中で「子どもではない。そこにいるのは人間です」という言葉が印象的でその通りだと思いました。つい子どもだからと接してしまいがちな自分を反省し、子どもたちに対して尊重する気持ちや態度で接することの大切さを改めて感じました。（K.S）

### 子どもアドボカシー研修会

#### ～子どもの権利をライフスタイルに～

子どもの権利について、詳しく丁寧に教えていただきました。自分自身、一昔前の、今では差別的な考えをもった親やその時代の考えの中で育てられてきて、そういった価値観が全くないとは言えない存在であることを意識していたと思います。人は育てられたように、それをモデルとして（半面教師という場合もあるでしょうが）人に接することを自覚した上で子どもたちに接する必要があると感じました。子どもとはなしをする場合も親しい大人とはなす場合と同様に相手を尊重し、相手の反応や言葉を正しく受け止めて話を聴くことをこころがけたいと思います。（H.S）





## 提供会員紹介

- QA. 提供会員になったきっかけは？  
 QB. 活動に対する思い、やりがいは？



### 提供会員 Tさん

- A. 活動されていた方から話をきいたのがきっかけでした。子育てにひと段落した事もあり、無理なく空いた時間に、少しでもサポートができるのなら・・・と参加してみようと思いました。
- B. 私自身、実家が遠く、二人目を授かって間も無く夫が単身赴任になり、一人での育児は本当に大変でした。少しの送迎、お預かり、あの時誰かに頼っていたらもう少し心の余裕が出来たかな…という経験から、少しでも誰かのお手伝いができるのは嬉しい事です。活動してまだ間も無いですが、お子様には一声かけて話すように心がけています。これからも安全第一に活動していきたいと思います。

マッチングの様子



### 提供会員 Mさん

- A. 息子が高学年になり少し時間ができてきた頃に、友人から仕事の都合で子供の送迎をファミリー・サポート・センターに依頼しようと思っているという話を聞いて、この活動を知り、私にもできることがあるのではないかと、お電話で問い合わせして、内容をお聞きして講習を受けてみることにしました。
- B. 活動を初めたばかりでいつも緊張しておりますが、子供たちがたくさんお話をしてくれるので緊張が和らぎます。また会う度に子供たちも慣れてきてくれて表情にも変化を感じるので、次回はどんな感じかな？と成長が楽しみになります。これからも安全第一で子供たちにも安心かつ楽しいと思ってもらえるようなサポートができるように心掛けたいと思います。

### 提供会員 Jさん

- A. 以前から気になっていました。日頃からこどもに関わることをしたいと思っていましたが、こどもの自殺が増えていく近年何かできることから、とにかくやってみようと思いました。講習の日程が合わず見送ってばかりでしたが、今回ようやく受講できました。
- B. 活動はこれからなのでまずやってみようと思っています。目の前のお子様に向き合っ、楽しい時間を共有できたらと思います。

お預りの様子



## 令和8年度 第1回 提供会員養成講座のお知らせ

6/3 (水)	こどもの権利 提供会員の役割と心得
6/4 (木)	こどもの遊びと生活 虐待と社会的養護 こどもの栄養
6/5 (金)	小児看護 気になるこどもの支援 こどもの発達とこころ
6/10 (水)	こどもの安全と対応 子育て支援の必要性
6/11 (木)	こどもの病気 登録について 養成講座のまとめ

会場：ジェフリーすずか

※鈴鹿市広報、ホームページにてお知らせします。現在、提供会員の方はスキルアップの為にもご参加お待ちしております。

## 「緊急救命講習」及び「虐待防止に関わる講習」について

緊急救命講習及び事故防止に関する講習について、援助を行う会員全員に対して、5年に1回の実施が必須となっています。

さらに、令和7年度より、「虐待防止に関わる講習」についても5年に1回の講習が必須となりました。現在、活動していただいている提供会員さん、依頼会員さんも2025年4月～2030年3月の間に提供会員養成講座にて、受講して下さい。

# 提供会員募集中!





# 鈴鹿市ファミリー・サポート・センターのしくみ



※提供会員とお預かりする子どもにはセンターとして「サービス提供会員傷害保険、依頼子供傷害保険」に加入しています。(会員の負担はありません)

## 依頼会員登録について

- 市内に在住または通勤・通学し、おおむね小学生以下の子どもをお持ちの方
- 登録に来られる前には必ずお電話下さい。
- 会員登録(無料)に必要なもの
  - ・健康保険証(子ども)
  - ・登録者の写真2枚(縦3cm×2.5cm)

## 利用料金

	7:00~19:00	19:00~7:00
通常の利用 (前日までの依頼受付)	800円/時間	900円/時間
緊急時の利用 (当日又は時間外の依頼受付)	1,200円/時間	1,400円/時間

- ・年末年始(12/29~1/3)の利用
  - 12/28までの時間内受付 1,200円/時間
  - 12/29~1/3の受付 1,400円/時間
- ・宿泊の利用  
 22:00~翌6:00(連続8時間) 1回 6,000円

※受付は月~金曜日の8:30~19:00です。これ以外の時間帯に受け付けた依頼は「緊急時の利用」扱いとなります。

〔お問い合わせ先〕

## 鈴鹿市ファミリー・サポート・センター

〔特定非営利活動法人子どもサポート鈴鹿内〕

受付/月曜日~金曜日 8:30~19:00  
 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)

TEL&FAX 059-381-1171

〒513-0817 鈴鹿市桜島町六丁目20-3  
<http://www.mecha.ne.jp/~suzu-fsc>

